

～ごみゼロ社会に向けて～

ごみに強い議員になろう!

新企画

多摩地域 新人議員セミナー



ごみ問題なら
おまかせ!

思えば今年の春は、日本中が東日本大震災と福島第一原発事故で右往左往している最中に統一地方選挙がありました。その結果、有権者は新しいエネルギーを求めたのでしょうか、地方議会ではずいぶん世代交代が進んだようです。

「ごみに強い議員になろう!」…ごみかん理事会では、かねてから考えていたこの企画を、統一地方選挙が行われる今年度の事業計画に盛り込み、10月17日(月)に国分寺労政会館にて「多摩地域 新人議員セミナー」を開催しました。



企画にあたって

都民400万人が暮らす多摩地域は、いまや全国的にみても稀にみるごみの先進地域。遠方に視察に行く必要がないと思えるほどの「お手本事例の宝庫」なのです。そしてどの自治体も、ごみ減量の「次の一手」を模索中です。まず先進事例を共有して、そのノウハウを生かさないともったいないですよ。

また、近年、市民と行政の「協働」が進んできたこともあって、気がつくとも市民の代表であるはずの議員さんが「置いてきぼり」になっていませんか? ごみの活動をしている市民にとっては、一緒に考えてくれる議員さんの存在は大きく、市民の立場とは違う立ち位置で、しっかりした仕事をしてほしい、と望んでいます。

そこで、多摩地域の先進事例を中心に、ごみかん理事やごみの部署の担当職員さん、実践活動を担っている市民の方や精通した議員さんを講師に、現場主義のごみかんらしく、実践提案できるヒント満載のセミナーを企画しました。

P-Rのご協力に感謝!

多摩地域には30の自治体がありますが、そのうちの26市の一期目の議員さんに絞り、まずはリストアップです。担当した4人の理事が各市のホームページをチェックし、不明な点は議会事務局に問合せするなどして、173名のリストが完成しました。

セミナー案内を送付する際には、9月議会中だったので、各議会の議員ポストに入れさせてもらうのが一番確実だろうということになり、ごみかん会員を中心とした協力者の皆さまに、まとめて郵送いたしました。急なお願いにも関わらず、快く引き受けていただき、大変ありがとうございました。(議員ポストがない自治体には個別に郵送しました)

10名の参加者に講師が12名

開催時期が、議員の皆さんにとっては来年度予算の説明や視察の時期と重なったことや、防災や放射能対策に注目が集まっている最中ということもあって、果たしてどうなることかと気を揉み

ましたが、10名の方から申し込みがありました。また、参加できないので資料だけでも、と3名から購入希望がありました。

講師陣は、ごみかん理事が2名、4市の自治体から職員さんが6名、現場をよく知る市民や議員さん4名の計12名。とても贅沢なセミナーとなりました。

セミナー内容

- *ごみの歴史と法体系
- *多摩地域のごみ減量の取組み
- *20年間を俯瞰するごみ量のグラフ、30自治体ランキング（ごみ量・資源化率など）
- *全国版 自治体3Rベスト10
- *生ごみリサイクルの多様な取組み 全国の事例総まとめ
- *「生ごみリサイクル交流集会 in 多摩 2010・2011」ダイジェスト
- *先進事例より
 - 店頭回収推進「お返し大作戦」
 - ビールの6缶パック・アルミつき紙パックのリサイクル
 - エコショップ認定制度
 - 市民協働 リユース食器の貸し出し制度
 - 市民協働 市役所ロビーでのごみ分別相談
 - ごみ排出のルール徹底 ■事業系ごみ対策
- *多摩地域の焼却施設と建て替え問題
 - 武蔵野市 ■三鷹市
- *質疑応答・情報交換

参加者の感想より

- 内容の濃いセミナーで、これまで勉強が足りなかったことを実感しました。リユース食器の貸し出しなど、具体的に市に提案できそうです。
- 二ツ塚最終処分場の視察の際、安定するまでは長時間かかると聞きましたが、いま、放射能の問題も加わってしまい、さらに注目していかないといけない。これからも情報交換していきましょう。
- 市のごみ量がなかなか減らないので参加させてもらいました。多くのヒントをいただき、皆さんと交流もできてよかったです。
- 真剣に取り組まれている職員の方の熱意に接して、心打たれました。私たちはスピーカーの役



割りをもっと果たしていかないといけないな、と感じました。

- うちの市はごみの少ないランキングの上位でしたが、22年度結果では順位が下がってしまいました。何とか挽回できるよう、このセミナーをきっかけにまたがんばります。
- 情報交換がすごく大切だと実感しました。普段は聞けないような話も聞けたので、たいへん刺激になりました。
- 3・11で、何事も自立していくことが重要だと思っています。生ごみの自家処理を推進していくために、リサイクルリーダーの養成を実現させたいです。他市の様子や全国事例が参考になりました。
- 長く活動されている市民や行政の方の経験の蓄積はすごいと思いました。豊富な資料などありがとうございました。
- 新人議員ではないのですが、長く議員をしていてもこのような機会はめったにないので、今日は参加してよかったです。新たな気持ちでまたがんばります。

セミナーを終えて

10自治体から参加された新人&ベテラン議員の皆さま、講師の八王子市・日野市・西東京市・多摩市の職員、市民、議員の皆さま、ありがとうございました。ランチ交流も含め5時間半という長丁場でしたが、参加者からも講師からも評価いただき、やってよかったです。今後のご活躍に期待しています！

≡ごみ・環境ビジョン 21 理事 江川美穂子≡